

NPO法人呉サポートセンターくれシェンド

～行政・NPO等の連携による

バリアフリーのまちづくり～

全国的にも高齢化率が高く、早くからバリアフリーに関する意識が高かった呉市では、交通バリアフリー法の施行をきっかけに、行政・NPO等の連携によりバリアフリーのまちづくりに関する様々な施策が取り組まれています。

主な取組み

・全国で3番目に作成された呉市移動円滑化基本構想

呉市では全国で3番目という早い時期に移動円滑化基本構想を作成しました。また基本構想策定後も、道路特定事業計画(案)の整備優先順位に関係なく、地域の状況を踏まえ、ニーズに柔軟に対応した道路整備を行っています。そのため地域住民からは喜びの手紙が届くなど反響を得ています。



屋根付きの立体横断施設で JR 呉駅から雨に濡れることなく目的地へ移動することができます。



エレベーターはシースルー型となっています。その近くの点字ブロックは踏む事でエレベーターの位置を音声で案内してくれます。

NPO法人呉サポートセンター くれシェンド

・くれシェンドとは

呉ポートピアパークのボランティアセンターを拠点として活動している団体で、福祉、環境、災害支援、多文化交流などに関するメンバーにより構成され、支援活動やまちづくり活動を行っています。

結成当初から呉市と協働で、バリアフリーをはじめとした住民参加のまちづくり活動を実施しており、呉市のまちづくりに大きく貢献してきた団体です。

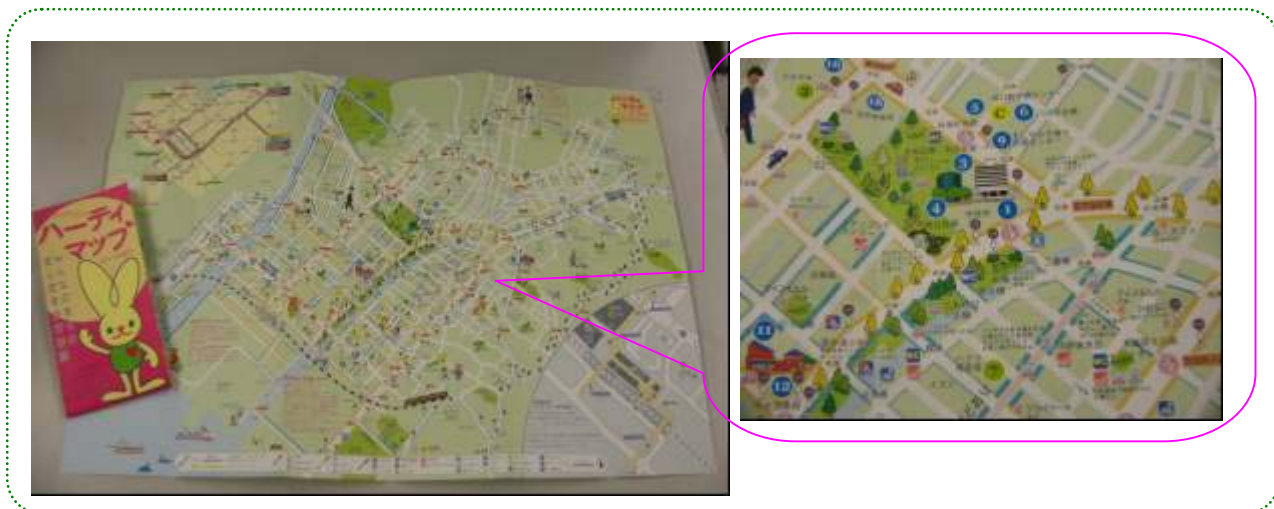
・バリアフリー研究会の取組み

バリアフリー研究会は、「NPO 法人くれシェンド」のメンバーが中心となって立ち上げた団体で、バリアフリーのまちづくりを推進することを目的とし、まちの点検活動，行政への提案，講演会の開催，研修会・勉強会等の活動を行っています。

【主な取組み】「みんなにやさしい商店街づくり研究会」「キッズボランティアスクール参加」「みんなが楽しめる公園づくり研究会」「荒神小学校・本通小学校のボランティア授業に参加」「広島みちづくりフォーラム開催」「ハーティマップ作成」など

・ハーティマップ

バリアフリー研究会では、だれもが安全で安心な歩行ができるために必要な情報を整理したハーティマップを作成しています(中央地区版)。このマップには歩道の状況(ゆったり、ちょっと狭い)や、信号機の種類(通常、音声案内、交通弱者用)、休憩施設など多くの情報がぎっしり詰まっています。またハーティマップは「夢街道フォーラム(H16.2)」において優秀賞を収めています。現在、阿賀・広地区のハーティマップを作成しています。



【連絡先等】

問い合わせ先) NPO 法人呉サポートセンターくれシェンド

所在地) 〒737-0875 呉市天応大浜3 - 2 - 3

TEL) 0 8 2 3 - 3 8 - 8 2 7 6 FAX) 0 8 2 3 - 3 8 - 8 2 7 8

問い合わせ先) 呉市都市政策部都市計画課

所在地) 〒737-0501 呉市中央4丁目1 - 6

TEL) 0 8 2 3 - 2 5 - 3 3 6 7 FAX) 0 8 2 3 - 2 4 - 6 8 3 1